

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	リーディング・フォー・コミュニケーション				
担当者氏名	ビル ロッケンバッハ				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門応用-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 専門応用-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

多くの新聞記事、エッセー、広告など、様々の英文を読み、その英文の意図を汲み取る。著者が使う文章テクニックを分析した上、文章やプレゼンでその活用を考える。

注：「学年＝1年」になってはいるが、本講座が「英語Ⅰ」と「英語Ⅱ」よりも多少高い難易度の内容となるので、相当高い英語力（文法の習熟度、聞き取り力など）が求められる。

《テキスト》

なし。（その週の学習内容に関連する資料プリントを適宜配付する）

《参考図書》

《授業の到達目標》

多彩な読み物の趣旨、そして、著者がその趣旨を伝える手段としての文章の展開方法を理解できるようになる。

《授業時間外学習》

予習として、その授業のトピックとなる背景を調べておく。復習として、授業で使われる文章の単語の意味と各文の構成を確認する。

《成績評価の方法》

- ・ 授業への参加姿勢（受講態度） …20%
- ・ 平常点（小テスト、提出物） …40%
- ・ 期末テスト …40%

《備考（教員経験の有無）》

「授業計画」は「Interactive English Book for Reading」（内田雅克、他。松柏社。ISBN978-4-88198-666-0）に出ているテーマを使った授業の展開例です。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	健康(Health)	長寿の秘訣(Old Friends and Wine are Best)
2	買い物(Shopping)	博多人形(Hakata Dolls)
3	スポーツ(Sports)	ボクシング(On the Ropes)
4	旅行(Travel)	人気の観光地(Engines of Growth)
5	美術とデザイン(Art & Design)	日本人の美的感覚(The Sense of Beauty in Japan)
6	自然(Nature)	地方での生活(In the Back of Beyond)
7	社会問題(Social Issues)	長崎(Nagasaki)
8	ジェンダー(Gender)	日本の男性社会(It's a Man's World -- in Japan)
9	娯楽(Entertainment)	世界中、人気が集まるJポップ(J-Pop and the World)
10	比較文化(Comparative Culture)	個人意識と集団意識(Group Consciousness vs. the Individual)
11	科学(Science)	遺伝子組み換え食品(Genetically Modified Foods)
12	環境(Environment)	電気自動車(Plugged In to the Future -- The Electric Car)
13	睡眠と夢(Sleep & Dreams)	睡眠(Sleep)
14	好み(Taste)	コーヒーですか、紅茶ですか(Coffee or Tea)
15	生物多様性(Biodiversity)	地球上の生命(Life on Earth?)